

## 茎立期までに麦踏みを2週間おきに行いましょう！

少雨により肥料の溶出が遅く、暖かくなると一気に肥料が溶出し、倒伏する危険が高まっています！



### 1 気象の経過

- 11月10日から12月12日までは雨がほとんど降らず、  
1月3日以降は全く雨が降らない乾燥状態が続いています。
- 茎立期以降の肥料の持ち越しによる倒伏が懸念されるため、麦踏みの徹底が重要！**

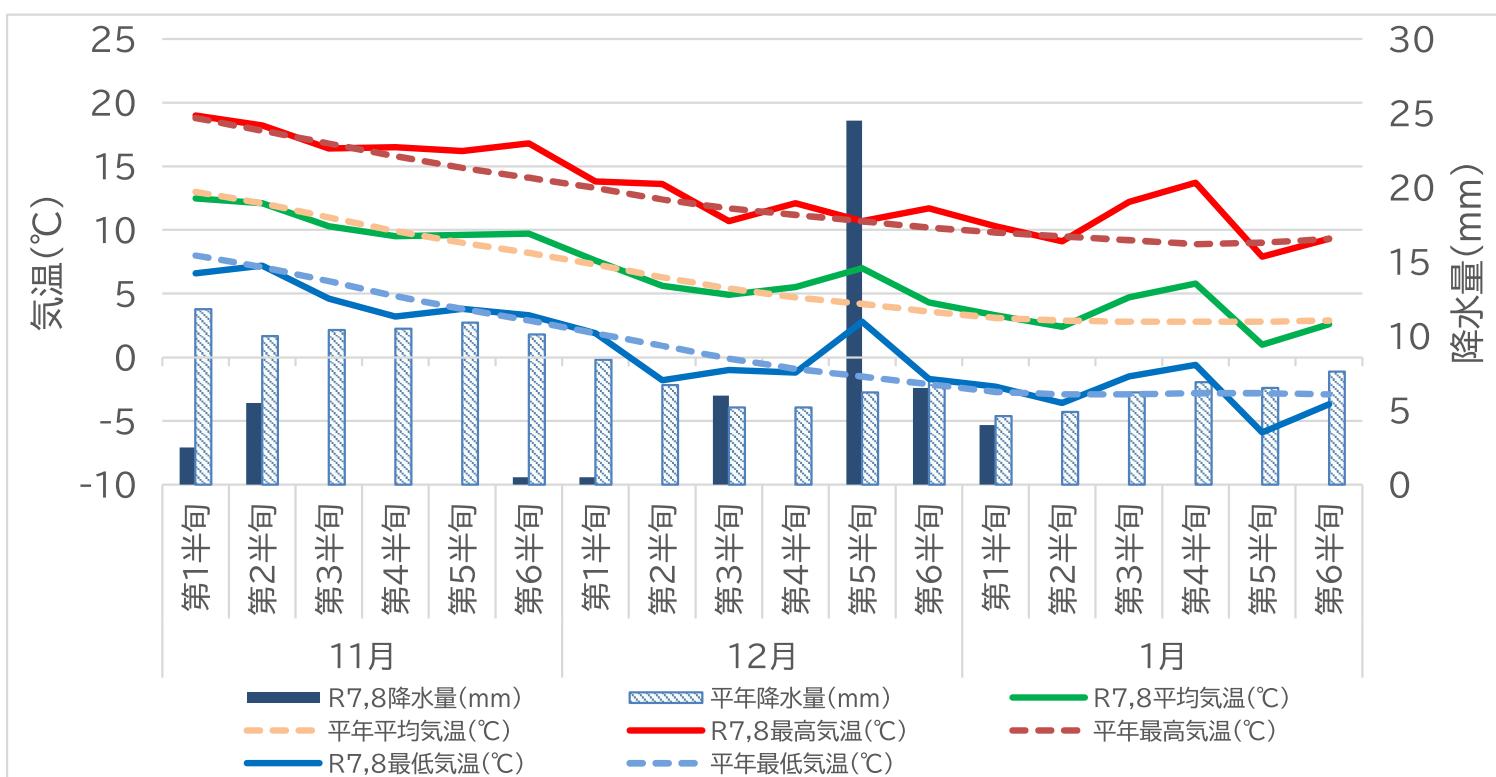


図 令和7年11月～令和8年1月の気象データ(小山アメダス)

### 2 今後の栽培管理

#### (1) 麦踏みを実施しましょう！

- 地上部の過剰生育を抑制する
- 分けつを旺盛にする
- 根張りを深くする
- 耐寒性の増大
- ・凍上害の防止
- 特に、茎立期直前の麦踏みは、穗揃いを良くし、成熟ムラを抑え、倒伏しにくい麦にする！**

#### 回数

- ・目安:合計4～5回
- ・1回目:2.5葉期以降
- ・2回目以降:前回の麦踏みの2週間後
- ・最後:茎立期直前**

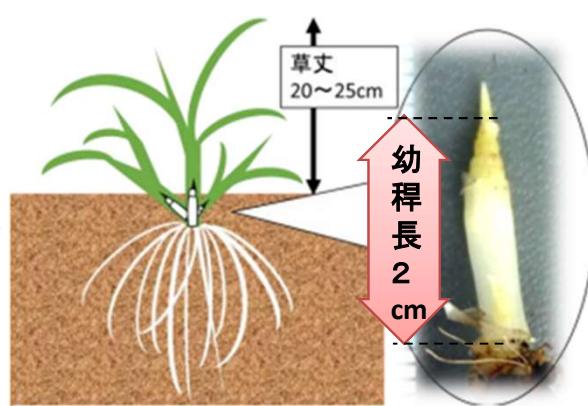


図 茎立期の目安



写真 1 麦2.5葉期すぎ



麦踏み



写真 2 茎立期直前の様子

- ・接地面積が大きすぎると生育不良になるので、大型トラクター等重量のある作業機で行う場合は、接地面積を大きくするよう工夫しましょう。
- ・土壤水分が高いときは、生育不良を招くので避けましょう。



## (2) 雑草対策を行いましょう！

・ほ場ごとに雑草の発生状況を確認し、早めの防除を心がけましょう。

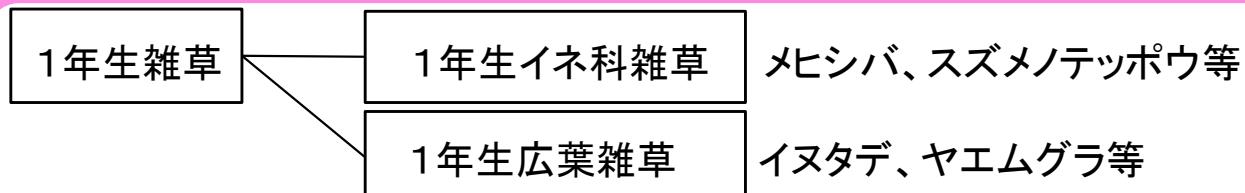
表 大麦に登録のある主な除草剤 (R 8年2月3日時点)

| 農薬名        | 10aあたり使用量 | 種類                  | 使用時期                       | 使用回数 |
|------------|-----------|---------------------|----------------------------|------|
| ハーモニーDF    | 5~10g     | 1年生広葉雑草<br>スズメノテッポウ | 播種後~節間伸長前                  | 1回   |
| エコパートフロアブル | 50~100ml  | 1年生広葉雑草             | 大麦節間伸長開始期まで<br>但し、収穫45日前まで | 2回以内 |

※ハーモニーDFの散布適期は、スズメノテッポウ5葉期まで。

連年施用するとスズメノテッポウに対する効果が劣ることがある。

※エコパートフロアブルの散布適期は、広葉雑草2~4葉期、ヤエムグラ2~6節期まで。



- ・スズメノテッポウ⇒ハーモニーDF  
※5葉期までに散布する
- ・ヤエムグラ⇒エコパートフロアブル  
※6節期までに散布する



写真 3 スズメノテッポウ 4~5葉期



写真 4 ヤエムグラ生育中期

これ以上大きくなると  
除草剤は効きません

農作物には登録農薬を使用し、使用基準を遵守しましょう！



身支度も  
万全にし  
てまる！

- ①農薬容器のラベルをよく読み正しく使う（※）
- ②農薬の飛散防止を徹底する
- ③農薬の使用状況を正確に記帳する

※既に購入されている農薬について、ラベルどおり使用できない場合もありますので、メーカーのチラシや県のホームページ等、最新の情報をご確認ください。